

《専門教育科目 保育内容の指導法》

科目名	保育内容「環境」の指導法				
担当者氏名	輿石 由美子、木原 孝子				
授業方法	演習	単位 卒業の必修・選択	1・選択	開講年次・開講期	1年・前期
科目 / 施行規則に定める 科目区分又は事項等	(幼) - 領域及び保育内容の指導法に関する科目 (幼) - 保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む) (保) - 保育の内容・方法に関する科目				

《授業の概要》

子どもの成長発達には自然、もの、事象、文字や記号、地域、文化などの環境はとても重要であり、大きな影響を与えるものである。このような環境に対して、好奇心や探究心をもって関わり、それらを生活に取り入れていこうとする力(遊びや生活を広げ、深めていく力)を養う領域「環境」についての基本と実際について概説する。1.発達過程を踏まえながら、子どもの安心安定のための援助や自発的な活動を促すための環境の工夫を事例を通して解説する。2.四季折々に営まれる生活の中での領域「環境」の示す「ねらい」「内容」を具体的な遊びを通して解説し、実践に生かす方法を検討する。3.季節感や身近な環境への意識を高め、指導者として豊かな感性を養う必要性を解く。

《授業の到達目標》

- 1.乳幼児の発達に応じた領域「環境」のねらい及び内容並びに全体構造を理解し、総合的に保育を展開していくための知識、技能、判断力を身に付ける。
- 2.領域「環境」の特性および幼児の体験との関連を考慮した情報機器及び教材の活用法を理解し、保育構想に活用することができる。
- 3.季節の移りや身の回りの環境の変化を取り入れた保育の実践を通して、幼児の心情、認識、思考、行動等の現代的課題を理解する。
- 4.実習経験を交換し合い、保育者の役割について相互学習をすることにより自分自身に必要な指導力を認識する。

《成績評価の方法》

課題(ワークシート、レポートなど)40%、平常点(受講態度・発表等)30%、確認テスト30%

《参考図書》

- 「幼稚園教育要領解説」
- 「保育所保育指針解説」
- 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」

《教科書》

なし
随時、必要に応じて資料やワークシートを配布

《科目番号 / 担当形態 / 免許資格の必修区分 / 備考》

科目番号：C07
担当形態：クラス分け
幼稚園教諭：必修
保育士：必修
備考：アクティブラーニング実施

《担当教員の実務経験と授業の関連》

幼稚園における教諭・園長及び地域の子育て支援センター職員としての実務経験をもとに、保育における領域「環境」の理解、指導法の学びについて実践的、有意な演習を行う。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容 / 学習課題【予習復習・時間】
1	はじめに	授業の目的と取り組み方 幼児教育・保育における「環境」の重要性を知る/自分自身の乳幼児期の環境について思い起こし、まとめておく【30分】
2	子どもと環境	子どもを取り巻く環境の変化を理解し、乳幼児期の生活と遊びのあり方を考える/ニュースや新聞記事から子どもを巡る社会問題について情報収集し、意見交換できるようまとめておく【45分】
3	領域「環境」のねらいと内容について	ねらい及び内容を踏まえ、幼児が経験し身に付けていく内容と指導上の留意点を理解する/自分自身の幼児期の経験を思い起こし、今の自分に繋がっていることを確認する【30分】
4	周囲の環境と季節の遊び 秋季	秋の遊び 環境の特徴と好奇心・探究心を引き出す環境の工夫 遊びの検討とプレゼンテーション/幼児期に楽しむ秋ならではの遊びや生活を思い出したり、情報機器を用いて調べ、イメージする【45分】
5	子どもの姿から「環境」を考える	DVD教材を視聴し、事例から年齢や発達に相応しい指導者の関わり方や環境構成のあり方を考える/記録をまとめ、子どもの気持ちや保育者の願いを考察する【30分】
6	「保育室内の環境を考える」<遠隔授業1>	望ましい室内環境の工夫・保育者の意図を考える 安心感を生む環境のあり方を考察する/実習時の保育記録を元に、室内環境の工夫・意図・子どもへの影響を検討する【90分】
7	「戸外遊びを考える」<遠隔授業2>	戸外の遊具や自然物、異年齢児との関わりを通して主体的な遊びを引き出す園環境のあり方を考える/遊具・自然物を生かした遊び・異年齢の交流を通した育ちについて学んだことを整理する【90分】
8	「人的環境」としての保育者の役割	人的環境として子ども達に大きな影響を与える保育者の重要性とあるべき姿・援助の実際を理解する/実習園の環境(自然・物的・人的等)をマインドマップ作成を通して分析する【60分】
9	周囲の環境と季節の遊び 冬季	冬の遊び 環境の特徴と好奇心・探究心を引き出す環境の工夫 遊びの検討とプレゼンテーション/幼児期に楽しむ冬ならではの遊びや生活を思い出したり、情報機器を用いて調べ、イメージする【45分】
10	周囲の環境と季節の遊び 春季	春の遊び 環境の特徴と好奇心・探究心を引き出す環境の工夫 遊びの検討とプレゼンテーション/幼児期に楽しむ春ならではの遊びや生活を思い出したり、情報機器を用いて調べ、イメージする【45分】
11	数量・図形との関わり 小テスト	数量・図形に関わる遊び・生活、概念形成に向けた工夫を考察する 確認テストの実施/領域「環境」のねらい・内容についての再確認と学びの振り返りを行う【30分】
12	文化的環境や地域との関わり	絵本やお話・音楽・情報 行事・園外保育の考え方 地域・異年齢との関わりがもつ教育的効果/自らの経験を思い起こし、楽しい保育の構築に向けた教材の扱いを考える【30分】
13	まとめ	生きる力の育成に向けた環境の重要性・ポイントを再確認し、自らの保育構想に生かす方法を考える/幼児自ら主体的に関わる「環境による教育」の意義を整理し、レポートとしてまとめる【60分】
14	周囲の環境と季節の遊び 夏季<授業補償1>	【課題研究】夏の遊び 環境の特徴と好奇心探究心を引き出す環境の工夫 遊びの検討とプレゼンテーション/幼児期に楽しむ夏ならではの遊びや生活を思い出したり、情報機器を用いて調べ、イメージする【90分】
15	環境の重要性の確認と実践<授業補償2>	【課題研究】遊びの面白さ・育ちの要素・援助を分析する 意欲・好奇心・探究心を引き出す遊びを立案する/実習時の遊びの様子を振り返り、環境の工夫・保育者の働きかけ・意図を記録する【90分】